1・2年進路だより	静岡県立三島南高等学校 進路課 第６号　　2024.2.7

◎2024共通テスト速報

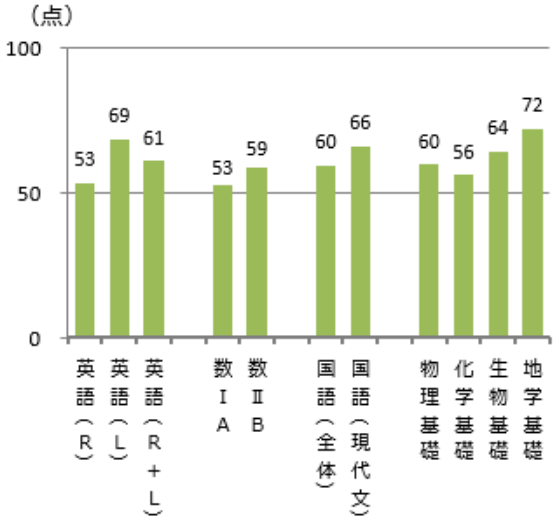
2024 年度大学入学共通テスト（以下、共通テスト）は、1 月 13 日・14 日の両日に全国 668 会場で実施されました。積雪による交通機関の遅延などが心配されましたが、全国的には大きなトラブルなく実施されました。

共通テストの志願者数は、491,914 人と前年から 2 万人減少しました（前年比 96%）。志願者数が 50 万人を割り込んだのは 1992 年の大学入試センター試験以来、32 年ぶりです。志願者数の減少は 18 歳人口がここ数年で最大の減少幅となった影響によるものですが、この春の高校卒業予定者における共通テスト志願者の割合（現役志願率）は 45.2%と高い水準を維持しています。既卒生志願者は年々減少しており、共通テストの志願者全体の 85%を現役生が占めています。

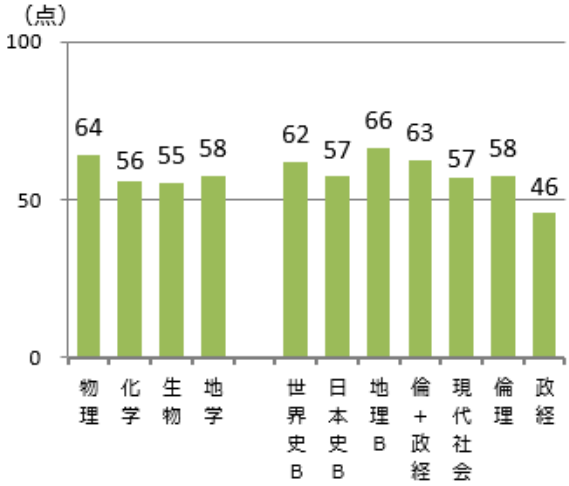
図表２＞「共通テストリサーチ」参加者　主要科目・総合型平均点

教科・科目			昨年	今年	差
英語		リーディング（R）	56.0	53.4	-2.6
		リスニング（L）	64.0	68.5	+4.5
		リーディング＋リスニング（R＋L）	120.1	122.0	+1.9
数学	①	数学Ⅰ・数学A	57.2	52.8	-4.4
	②	数学Ⅱ・数学B	62.5	58.7	-3.8
国語		全体	108.7	119.1	+10.4
		現代文	63.3	66.0	+2.7
理科	①	物理基礎	29.1	29.9	+0.8
		化学基礎	30.1	28.1	-2.0
		生物基礎	25.2	32.1	+6.9
		地学基礎	35.8	36.1	+0.3
	②	物理	64.9	64.2	-0.7
		化学	55.7	55.8	+0.1
		生物	48.3	55.4	+7.1
		地学	50.7	57.6	+6.9
地歴・公民		世界史B	60.2	61.9	+1.7
		日本史B	61.0	57.4	-3.6
		地理B	61.1	66.3	+5.2
		倫理，政治・経済	62.3	62.6	+0.3
		現代社会	60.4	57.0	-3.4
		倫理	60.4	57.5	-2.9
		政治・経済	52.4	45.7	-6.7
総合		７科目文系型	542.2	547.5	+5.3
		７科目理系型	561.7	568.9	+7.2

※７科目文系型：外・数（２科目）・国・理・地公（２科目）
※７科目理系型：外・数（２科目）・国・理（２科目）・地公
※昨年の平均点は得点調整後の数値



※英語（R＋L）、国語(全体)、理科①は100点満点に換算



河合塾共通テストリサーチより抜粋

出題傾向をみると、昨年から大きな変化はなく、「思考力・判断力・表現力」を問おうとする各教科・科目の出題方針に則った出題でした。日常の事象を題材とした問題や、授業で学習する場面を想定した問題、複数の資料やデータをもとに考察する問題など、これまでに出題された共通テスト特有の出題傾向は継続しています。日常の事象を題材とした問題を例にとると、「数学Ⅰ・数学A」で電柱の高さと影の長さを測定する問題が出題されたほか、「現代社会」では SDGs に関連する問題などが出題されました。これらの問題傾向は、新課程入試となる来年の共通テスト以降でも継続することが想定されます。日頃より、知識を暗記するだけではなく、知識を活用する力や資料を読み解く力を身につけることを意識するとともに、日常生活や社会の出来事にも目を向けておくとよいでしょう。

さて、三島南高校 3 年次生で四年制大学や国公立短期大学に進学する生徒は、共通テストを受験します。今年は 132 名受験しました。すでに、総合型や推薦型で進路先が決定している生徒も受験しています。その理由は、高校 3 年間の学力を図るとともに一般入試で合格する者に負けない実力をつけるためです。3 年次生は進路先が決定しても勉強を怠らずに頑張りました。その姿勢は、１・2 年次生も見習ってほしいと思います。

◎国公立大学は2次試験へ！

共通テストが終わり、国公立大学入試は最大の山場である「個別学力試験（2 次試験）」へと進みます。2/2（金）までに各大学に出願し、2/25（日）からは前期試験が行われます。

今年は、共通テストの平均点が高いことと来年度から入試システムが変わるため混戦模様です。2 次試験の結果が勝敗を分けることでしょう。共通テストはマーク方式ですが、2 次試験は「記述式試験」が一般的になります。出題科目は、理系学部の場合、数学・理科・英語、文系学部は国語・英語・社会が中心です。難関大学では受験科目も多く、2 次試験の配点比率も大きくなります。また、大学によっては、「小論文」や「総合問題（現代文読解、英文読解、データ読解等）」を課す大学も増えています。

国公立大学の合否は、「共通テスト」の得点と、大学独自の「2 次試験」の点数の合計によって合否が決まります。例えば、静岡大学人文学部経済学部では、共通テストが国語・地歴 2 科目・数学・理科（基礎科目 2）・英語、2 次試験が国語・英語です。配点は、共通テスト 900 点 2 次試験 300 点です。来年度入試からは「情報」が入るので共通テストの配点が 1000 点となります。共通テスト点数の配点が高いので、共通テストに向けての勉強が大切になります。このような受験に対応するには、１・2 年次生の生徒は、今の時期、5 教科の基礎学力が定着することが大事です。当たり前のことですが、学校の授業や課題をしっかり取り組むことも重要です。また、わからないところをそのままにせず、先生に聞いて解決することを必ず行いましょう。今の地道な努力が、自分の進路につながることを忘れないでください。